

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	11 12	○就業環境の整備 ○職員を育てる取り組み ハード面の整備、働きながら資格取得が出来る環境整備、有給休暇が取得しやすい環境の整備	ハード面では必要箇所の改修を行う。 職員が積極的に自由に勉強、研修が受けられる場の提供を行う。	洗面台、浴室、キッチン等の改修 外部研修の参加、資格取得に向け個人の考えを確認し支援する。	12ヶ月
2	38 40	○日々のその人らしい暮らし ○食事を楽しむことの出来る支援 家族との面会制限や外食支援が出来ずにいるため、施設内で楽しんで食事出来る支援が必要	入居者の楽しみを見出し職員も楽しんで仕事出来る。	月1回手作り料理の実施 入居者に応じて日常での生活に役割をもって生活を送れるように個別支援を行う。	3ヶ月
3	52 54	○居心地の良い共有空間づくり ○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室やリビングでの落ち着ける環境の提供を実施し穏やかに生活出来るように支援が必要。	穏やかに生活を送れるよう居心地のよい環境の提供	居室環境、リビング環境の構築するためご家族の協力を得て、環境整備を実施する。	12ヶ月
4	1	○理念の共有と実践 理念や目標が、入居者のケアに直結出来ているかの検証が必要である。	施設目標、ユニット目標、個人目標を掲げる。	目標を掲げ、評価し振り返る機会を作る。	6ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。